

低圧電力

適用範囲について

低圧で電気の供給を受けて動力を使用し、契約電力が50キロワット (kW) 未満であるものに適用します。具体的には、工場で作業機械等を使用される場合や商店、事務所等で業務用エアコンや業務用冷蔵庫等を使用される場合に適用します。

動力について

動力とは電灯および小型機器以外の電気機器をいいます。3相電源で使用されるエアコン、業務用冷蔵庫、ポンプ、エレベーター、工作機械等が動力になります。

3相電源とは？

街の電柱を見上げると、上の高圧線が3本になっています。このように、3本の電線で送られる電気が3相交流で、発電所で作られる電気は3相になっています。一般のご家庭には、この中から2本を取り出して単相交流で電気を送ります。3相交流は単相交流に比べ電気エネルギーが大きいので、主に工場等で使用されています。



契約電力とは？

お客さまのお使いになる電気機器の容量(出力)を実際に必要な電気エネルギーである入力に換算し、さらに定められた係数を乗じて算定されたものが契約電力です。単位は通常キロワット(kW)であらわれます。



電気料金について

料金単価

料金区分		単位	料金単価
電力料金	基本料金	1 kW につき	1,090円80銭
	夏季(毎年7月1日から9月30日まで)	1 kWh につき	14円75銭
	その他季(毎年10月1日から翌年の6月30日まで)	1 kWh につき	13円49銭

*料金単価は、消費税等相当額を含みます。
 *燃料費調整が行なわれる場合は別項(20ページ)の燃料費調整の取り扱いによります。
 *まったく電気を使用されない場合の基本料金は半額といたします。
 *料金の算定期間に「夏季」「その他季」が含まれる場合の使用電力量は、原則として、必要に応じてそのつど計量値の確認をいたします。ただし、計量値の確認ができない場合は、それぞれの日数の比であness分します。

具体的な料金算定方法

契約電力15kW, 力率90%
 1か月の使用電力量(その他季)が920kWhの場合

区分	計算方式	
基本料金	1,090円80銭×15kW×(1.85-0.90) = 15,543円90銭	①
電力量料金	13円49銭×920kWh = 12,410円80銭	②
燃料費調整額	△△銭×920kWh = ▽▽▽円▽▽銭	③
再生可能エネルギー発電促進賦課金	□□銭×920kWh = ◇◇◇円	④
ご請求金額	①+②+③+④ = ○○,○○○円	⑤
うち消費税等相当額	⑤×8/108 = ●●●●円	

注1. 燃料費調整を行なう場合は、「燃料費調整額」を減算または加算します。詳しくは別項(20ページ)をご覧ください。
 注2. 再生可能エネルギー発電促進賦課金については、別項(22ページ)をご覧ください。

力率の設定について

低圧電力のお客さまについては、電気機器の電気使用効率により力率を設定させていただき、その力率が85%を上回る場合は基本料金を5%割引し、85%を下回る場合は基本料金を5%割増しします。

力率とは？

お客さまのお使いになる電気機器の電気使用効率を表す値です。力率に応じて基本料金を割引きまたは割増しします。



契約電力の設定について

低圧電力のお客さまについては、お客さまのお使いになる電気機器の容量によってあらかじめ契約電力を設定します。(負荷設備契約)ただし、お客さまが希望される場合は、お客さまが幹線に施設される配線用しや断器等の容量にもとづき契約電力を設定します。(主開閉器契約)また料金についても、その契約電力に応じた基本料金を申し受けます。

契約電力の具体的な算定方法

【負荷設備契約】

出力2.2kW, 3.7kW, 5.5kWの3相モーターを各1台使用の場合

① 契約負荷設備の各入力に算定します。

出力で表示されている場合は、以下の換算率を乗じ、実際に必要な電気エネルギーである入力に換算します。

出力表示	馬力による場合	93.3%	2.2kW	入力換算値2.75kW
換算率	kWによる場合	125%	3.7kW	入力換算値4.625kW
			5.5kW	入力換算値6.875kW

② 電気供給約款に定める所定の係数^(※)を乗じ、契約電力を算定します。

(イ) 最大の入力のものから最初の2台は100%で算定

6.875kW×100% = 6.875kW A
 4.625kW×100% = 4.625kW B
 最大の入力のものから3・4台目は95%に圧縮 C
 2.75kW×95% = 2.6125kW
 A + B + C = 14.1125kW

(ロ) 最初の6kWについては 6kW×100% = 6kW D

次の14kWについては (14.1125kW - 6kW) × 90% = 7.30125kW E
 D + E = 13.30125kW (1kW未満四捨五入)
 よって、契約電力は13kWとなります。

(※) 電気供給約款の抜粋

(イ) 台数圧縮

契約負荷設備の各入力に次の係数を乗じて台数圧縮を行ないます。

最大の入力のものから		
最初の2台の入力につき		100%
次の2台の入力につき		95%
上記以外のもの入力につき		90%

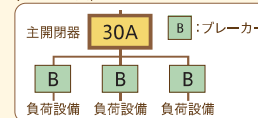
(ロ) 容量圧縮

台数圧縮後の数値に対して、次の係数を乗じて容量圧縮を行ないます。

最初の6kWにつき	100%
次の14kWにつき	90%
次の30kWにつき	80%
50kWを超える部分につき	70%

【契約主開閉器】

(イメージ図)



・供給電気方式 3相3線式
 ・供給電圧 標準電圧200ボルト(V)
 ・主開閉器定格電流 30アンペア(A)
 契約電力(kW)
 = 30A × 200V × 1.732 / 1,000 = 10.392kW (1kW未満四捨五入)
 よって、契約電力は10kWとなります。